

1804
2010・8/10

大阪教育

昭和29年2月16日第三種郵便物認可/毎月10日発行/1部30円(組合員は組合費に含む)/発行・大阪教職員組合・〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11・大阪府教育会館7F/TEL 6768-2330/FAX 6768-2239/daikyoso@daikyoso.jp 編集発行人・加藤秀雄/印刷・関西共同印刷所

教育のつどい大阪2010

—第60次大教組教育研究会—

全体会 10月30日(土)

午後1時30分開会 場所 弥生の風ホール
講演「子どもたちのシグナル見えますか」
講師 廣木 克行さん(大阪千代田短大長)

7.28 中央行動

大教組 文科省要請行動に全力

7月28日、東京・霞ヶ関で、2011年度政府予算に対する各省庁概算要求に向け、「国の責任による30人学級実現、教職員定数の抜本改善」「最低賃金の大幅引き上げ、人事院勧告での公務員賃金改善」などを求め、文部科学省、厚生労働省・人事院に対する中央行動を行い、全国から2000名を超える参加者で大規模な要求行動を展開しました。

来年度から

少人数学級実施を

真夏の炎天下、午前中は、文部科学省前で全教組・教組共闘主催の集会が行われ、全国から450名、大阪から24名が参加しました。山口全教委委員長が、父母、教職員、国民の共同の力で切り開いてきた情勢の変化に確信を持ち、運動を広げて要求を実現しようと挨拶を行い、各ブロック代表が文科省に10万筆を超える「教育要求署名」(えがお署名)を提出しました。集会では、大阪から

官民共同の力で
賃金改善へ

午後から日比谷野外音楽堂で、全労連、国民春闘共闘、国民大運動実行委員会主催の「なくせ貧困、最低賃金大幅引き上げ、公務員賃金改善」を求める総決起集会が行われ、官民共同の闘いの交流、決意の場となりました。



銀座パレードを行う全教の仲間

VOICE

全国の仲間と連帯



中川 豊さん
(岸和田市教組)

全国からの多くの仲間といっしょに文科省前で、現場の切実な声を訴えてきました。あと二歩のところまで来た30人学級実現!なんとしても早期に実現させたいと思いました。

午後からの総決起集会では、全国の公務、民間から、子どもと教育の貧困の実態が告発され、怒りと闘いの決意に満ちた東京での中央行動となりました。

中教審、少人数学級を「提言」

中央教育審議会(文部科学相の諮問機関)初等中等教育分科会は、7月26日、公立小中学校の1学級当たりの児童・生徒数の上限を定めた学級編成基準を現行の40人から引き下げることを求める提言書を川端文科相に提出しました。文科相は「早速この提言をベースに、少人数学級実現に向け計画を精力的に取りまとめたい」と述べ、来年度予算概算要求に向け、少人数学級化を前提とした教職員定数改善計画を策定する意向を表明しました。

10万筆を超える署名を提出し、教育要求実現を訴える
佐々木大教組中執



少人数学級実現・教職員増、生活・くらし守れの声届ける



「なくせ貧困・公務員賃金改善」の声を集めた総決起集会

湧水

先日、中央教育審議会が公立小中学校の学級編成基準を、現行の

40人から引き下げる提言書を文科省に提出したという報道があった。教育や福祉をスタブタにしてきた自民党政権のもと、長年のねばり強い運動がとうとう世論の支持を得たのだと思うと感慨深かった▼転入があり、46人の中学3年生で埋まった学級のことにも目に浮かぶ。机間は力二歩きし、ごみ箱やストロップの置き場にも困った。1989年、保護者や教職員でつくる「ゆきご」という教育をすすめる会」がつくられ、少人数学級の実現のための全国3千万署名の運動が始まった。わが組合でも「せめて35人学級に」と保護者の協力を得ながら署名運動が毎年展開され、教育委員会や議会への要請が行われてきた。遅きに失したが政府・文科省はもうまったなしだ▼今も、教育現場には多くの課題が山積みされている。「すぐにやめよう。さままさまな働きに甲乙つけがたい。多様な仕事分担をしていて学校を成り立たせているのであるから、公正に評価しきれぬわけがない。」と「評価・育成システム」への不満は強く、その声は年々増えている。多くの声が課題を動かし、歴史を動かす。(K・K)